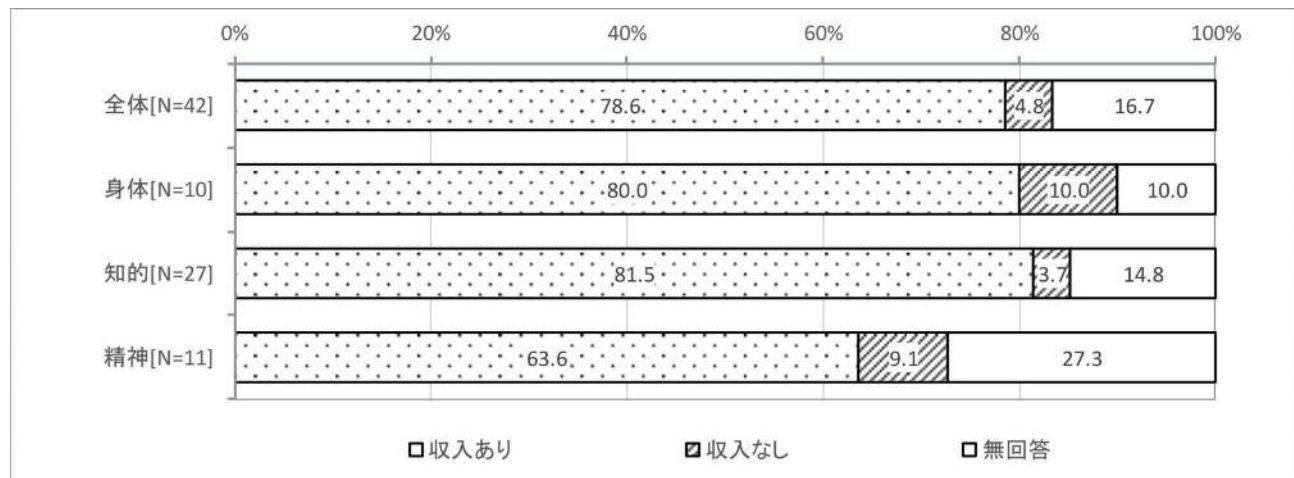


⑧ 1か月の工賃収入

就労継続支援B型事業所、就労移行支援事業所・地域活動支援センターなどで働いていると回答した人において、「収入あり」が78.6%となっています。

「収入あり」と回答した人の1か月の平均金額は、1.16万円となっています。

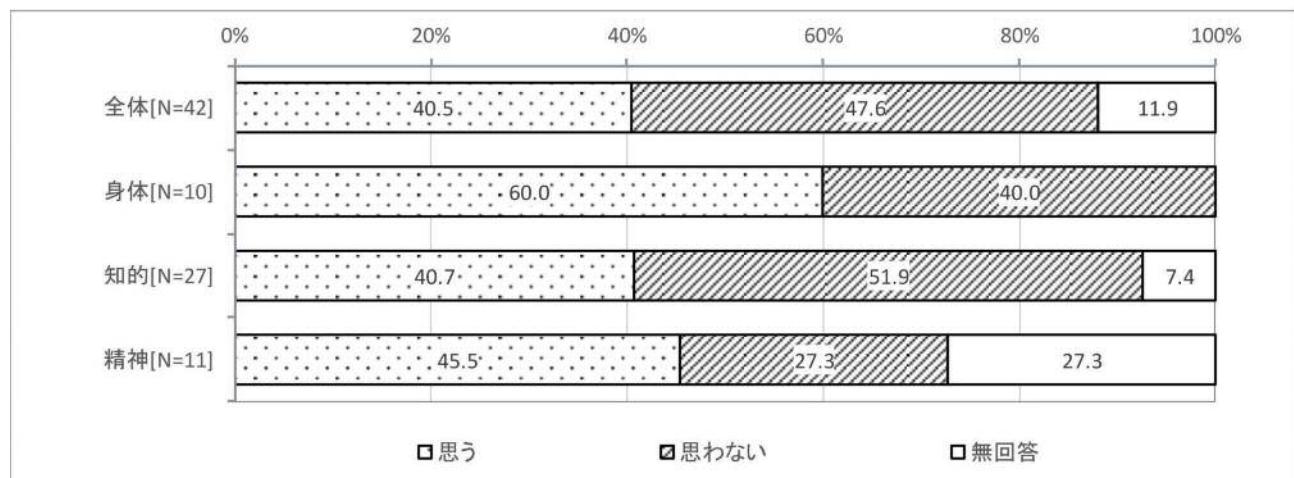
図表42 工賃収入の有無[N=42]



⑨ 一般就労の希望

就労継続支援B型事業所、就労移行支援事業所・地域活動支援センターなどで働いていると回答した人に、一般就労の希望を聞いたところ、「思う」が40.5%、「思わない」が47.6%となっています。

図表43 一般就労（一般企業などで働く）の希望[N=42]

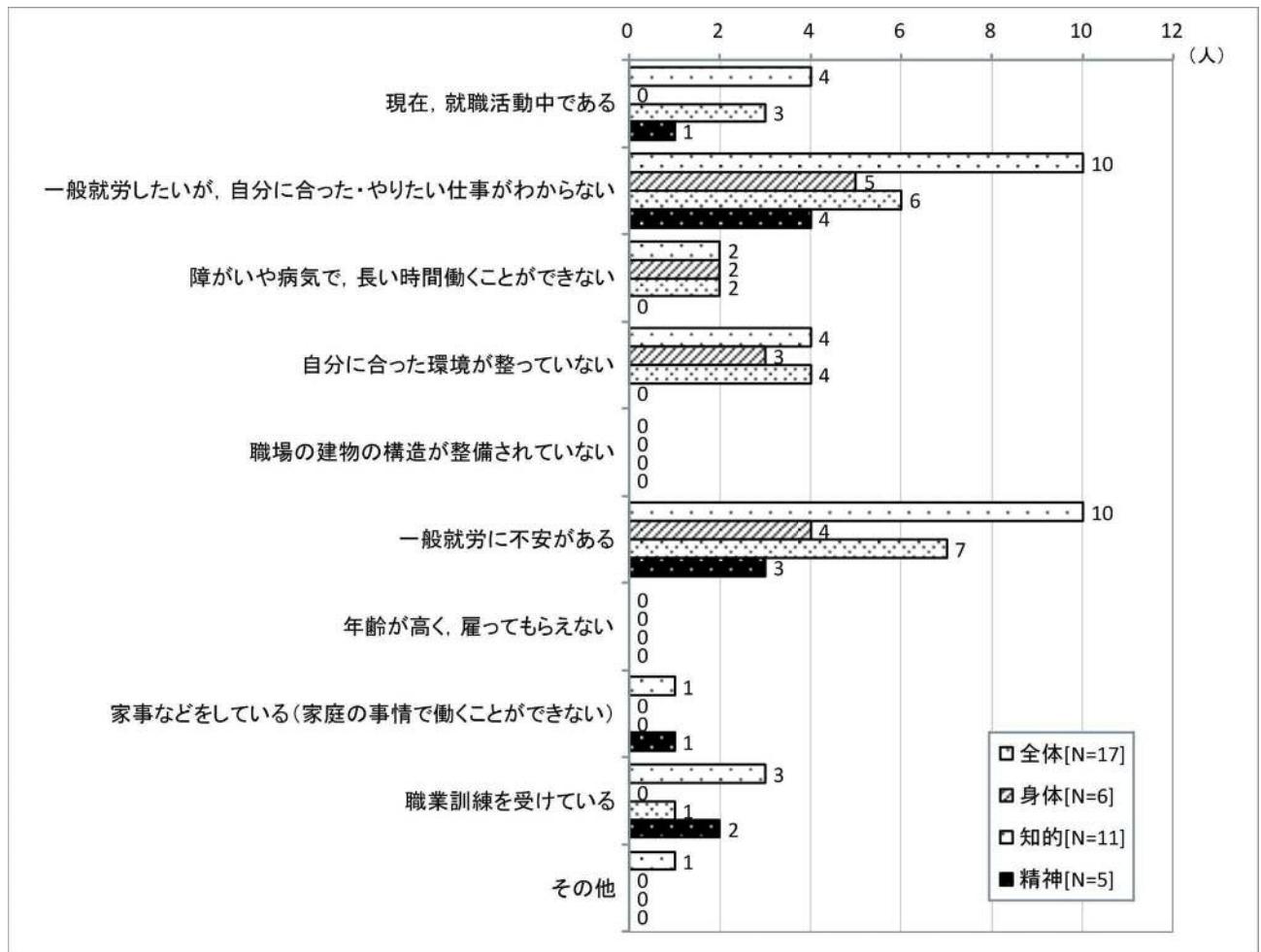


⑩一般就労をしていない理由

※サンプル数が少ないため、実数表記

一般就労をしたいと回答した人に一般就労していない理由を聞いたところ、「一般就労したいが、自分に合った・やりたい仕事がわからない」「一般就労に不安がある」がともに10人、「自分に合った環境が整っていない」「現在、就職活動中である」がともに4人となっています。

図表44 現在、一般就労をしていない理由[N=17]（複数回答）

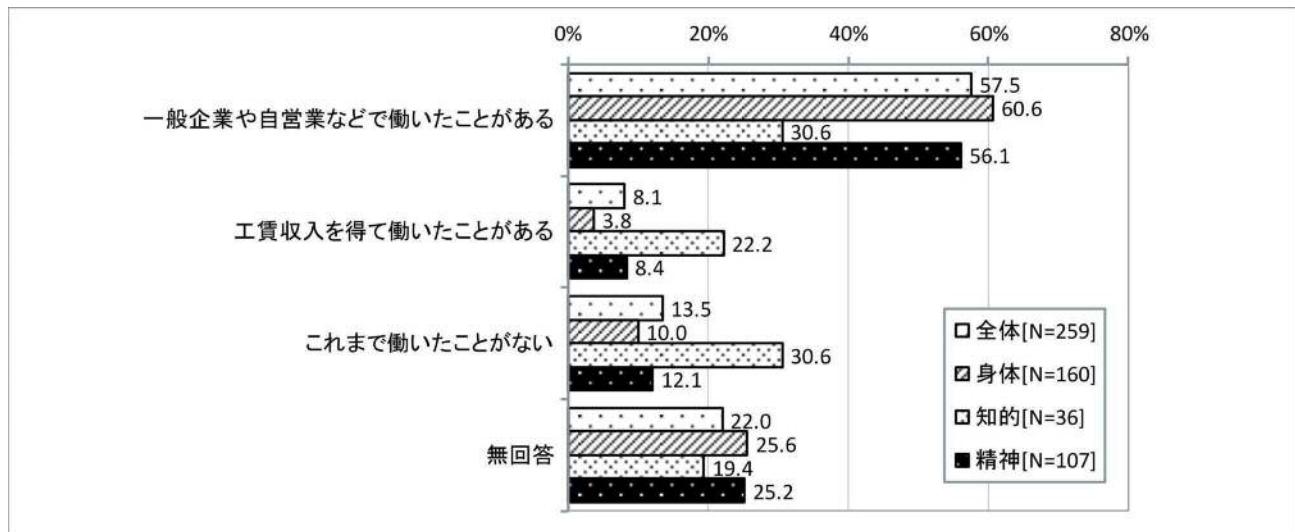


⑪これまでの就労経験

平日の日中の主な過ごし方として、「病院に通っている（リハビリ、デイケアなど）」「同じ障がいのある人たち同士の活動・集まりに通っている」「家の家事などをしている」「その他」「特に何もしていない」と回答した人に、これまでの就労経験を聞いたところ、「一般企業や自営業などで働いたことがある」が57.5%、「これまで働いたことがない」が13.5%となっています。

知的障がいのある人は「これまで働いたことがない」の割合がほかの障がい種別に比べて高くなっています。

図表45 これまでの就労経験[N=259]（複数回答）

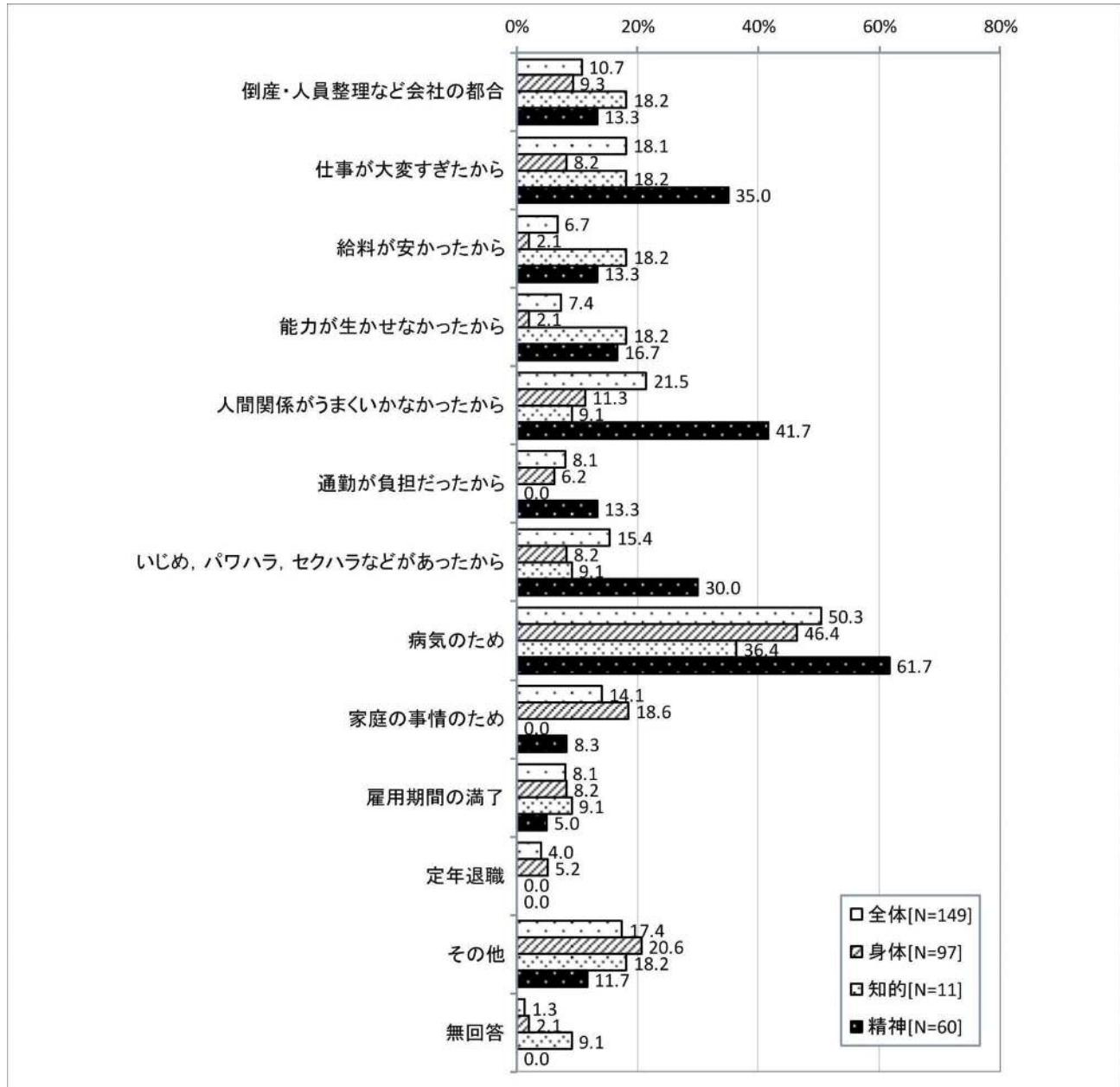


⑫仕事を辞めた理由

一般企業や自営業などで働いたことがあると回答した人の仕事を辞めた理由は、「病気のため」が50.3%、「人間関係がうまくいかなかったから」が21.5%となっています。

精神障がいのある人は「病気のため」「人間関係がうまくいかなかったから」「仕事が大変すぎたから」「いじめ、パワハラ、セクハラなどがあったから」の割合が高くなっています。

図表46 仕事を辞めた理由[N=149]（複数回答）

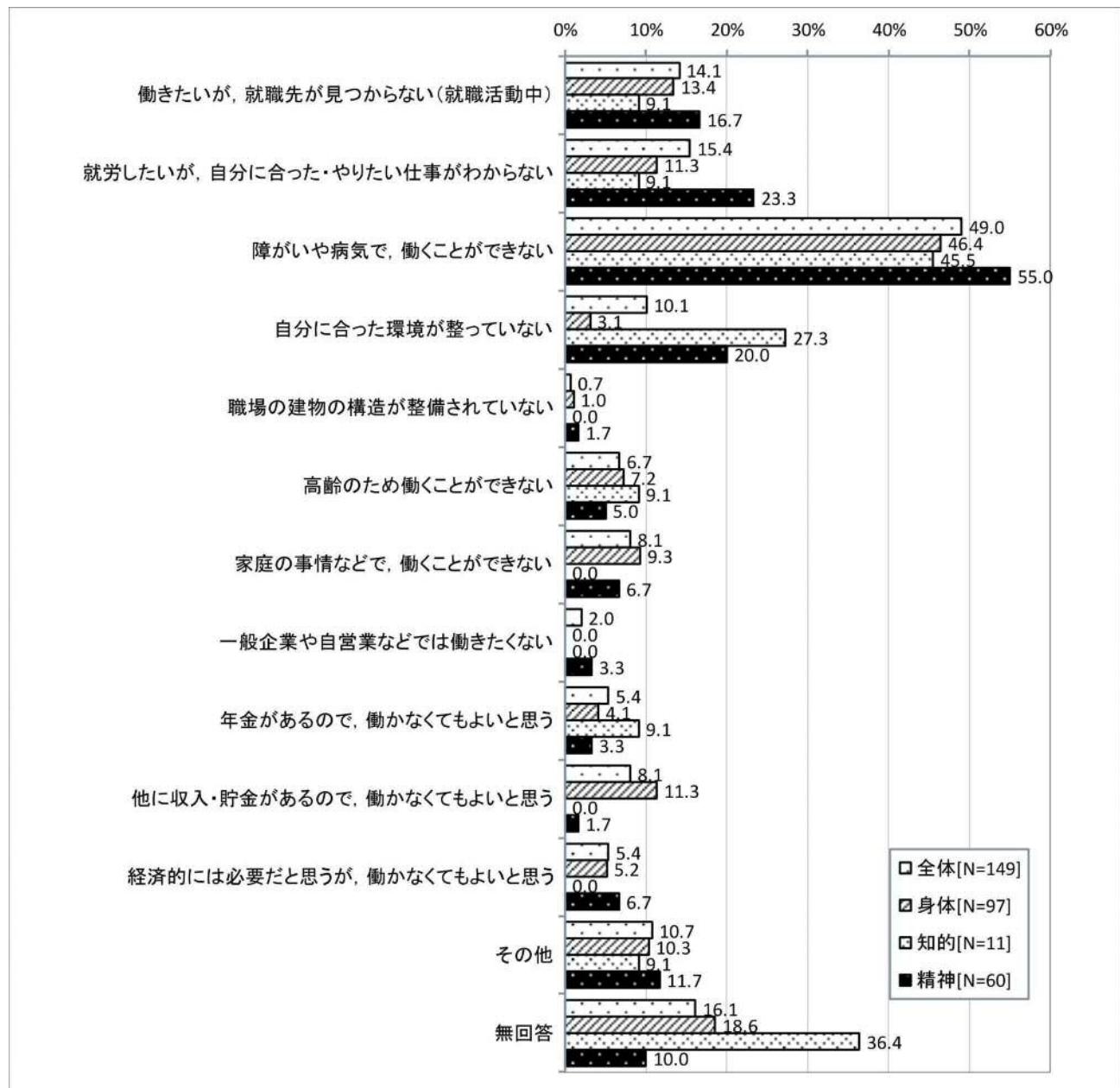


⑬ 働いていない理由

平日の日中の主な過ごし方として、「病院に通っている（リハビリ、デイケアなど）」「同じ障がいのある人たち同士の活動・集まりに通っている」「家の家事などをしている」「その他」「特に何もしていない」と回答した人に、働いていない理由を聞いたところ、「障がいや病気で、働くことができない」が49.0%、「就労したいが、自分に合った・やりたい仕事がわからない」が15.4%、「働きたいが、就職先が見つからない（就職活動中）」が14.1%となっています。

知的障がいのある人は「自分に合った環境が整っていない」の割合が高く、精神障がいのある人は「就労したいが、自分に合った・やりたい仕事がわからない」「障がいや病気で、働くことができない」の割合がやや高くなっています。

図表47 働いていない理由[N=149]（複数回答）

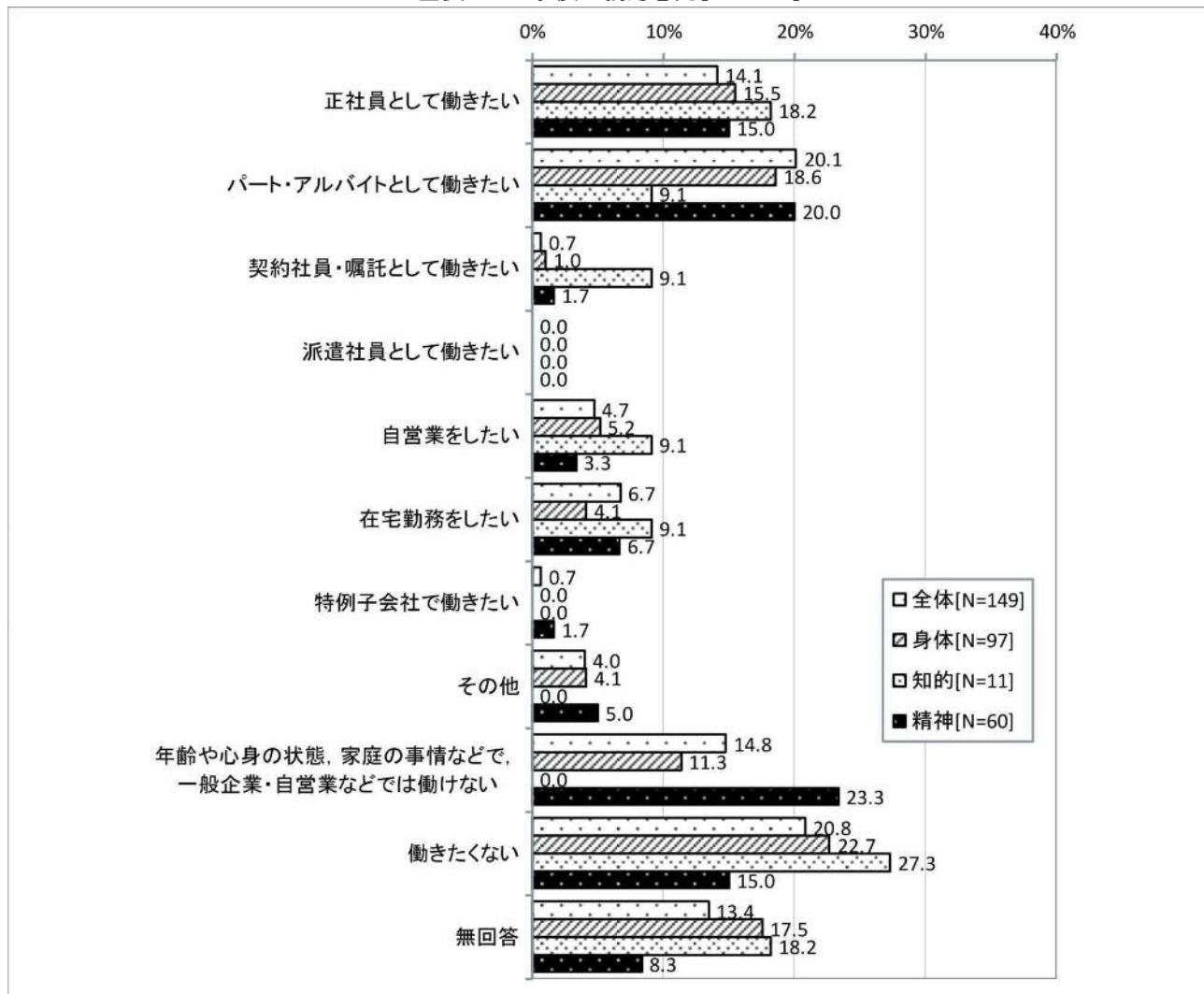


⑭ 今後の就労意向

平日の日中の主な過ごし方として「病院に通っている（リハビリ、デイケアなど）」「同じ障がいのある人たち同士の活動・集まりに通っている」「家の家事などをしている」「その他」「特に何もしていない」と回答した人に、今後の就労意向を聞いたところ、「働きたくない」が20.8%、「パート・アルバイトとして働きたい」が20.1%、「年齢や心身の状態、家庭の事情などで、一般企業・自営業などでは働けない」が14.8%となっています。

精神障がいのある人では「年齢や心身の状態、家庭の事情などで、一般企業・自営業などでは働けない」の割合が高くなっています。

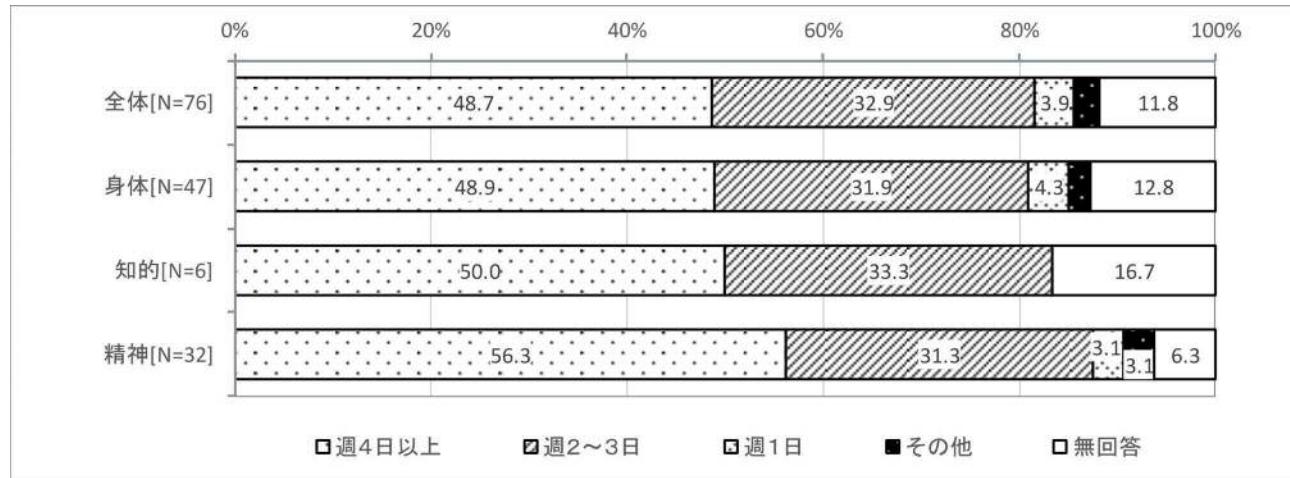
図表48 今後の就労意向[N=149]



⑯ 希望する勤務日数・時間

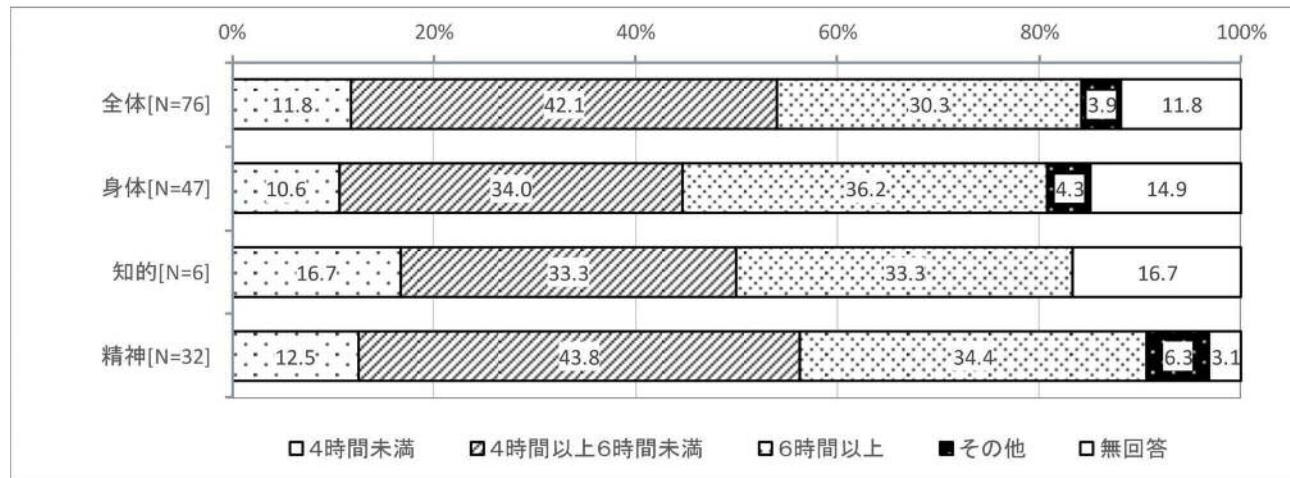
今後、正社員およびパート・アルバイト、契約社員・嘱託、派遣社員として働きたいと回答した人の希望する勤務日数は、「週4日以上」が48.7%、「週2～3日」が32.9%となっています。

図表49 希望する勤務日数[N=76]



今後、正社員およびパート・アルバイト、契約社員・嘱託、派遣社員として働きたいと回答した人の希望する勤務時間は、「4時間以上6時間未満」が42.1%、「6時間以上」が30.3%となっています。

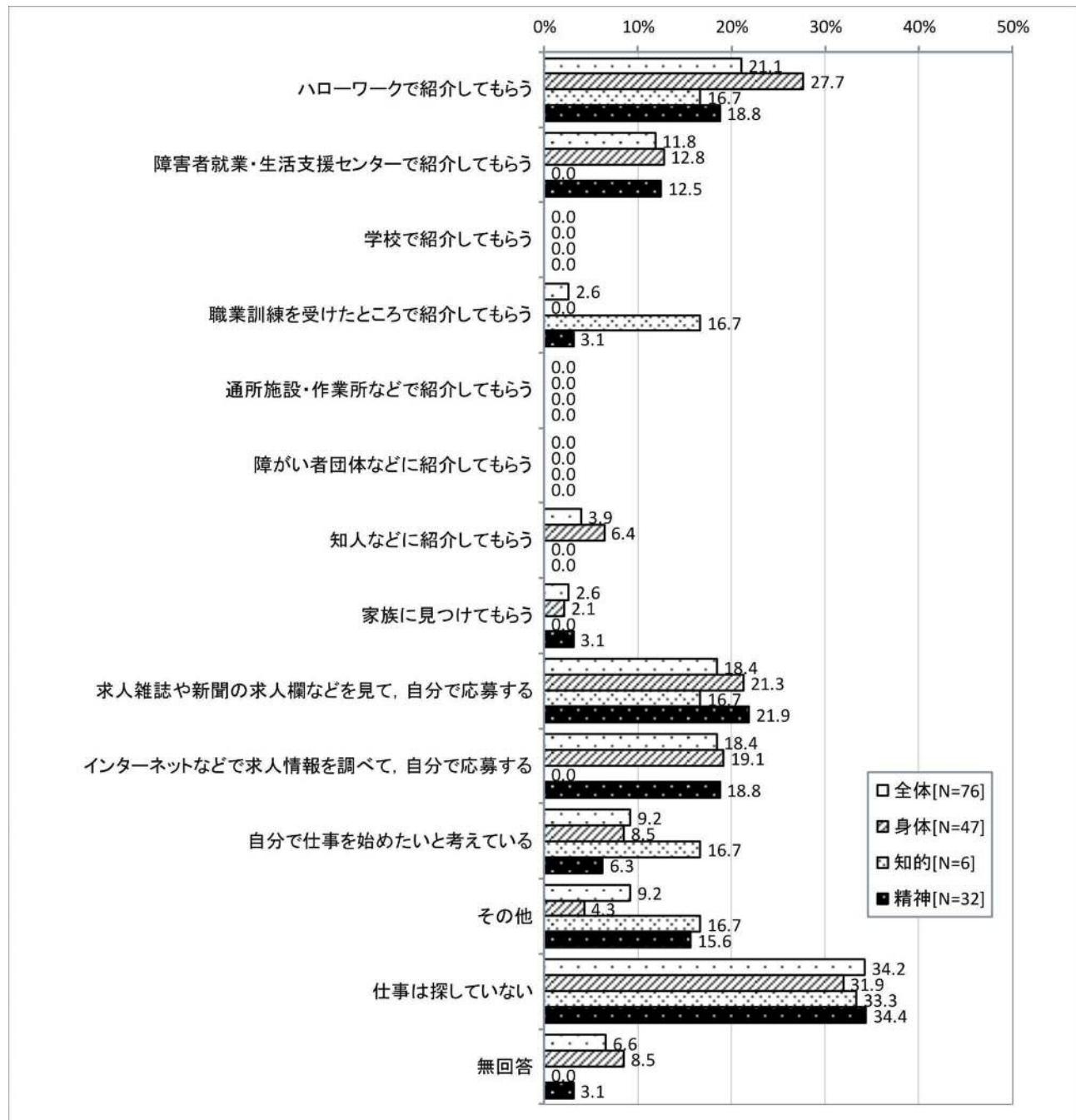
図表50 希望する勤務時間[N=76]



⑯ 就職活動状況

今後、正社員およびパート・アルバイト、契約社員・嘱託、派遣社員として働きたいと回答した人に就職活動について聞いたところ、「仕事は探していない」が34.2%であり、仕事を探している人の仕事の探し方では、「ハローワークで紹介してもらう」が21.1%、「求人雑誌や新聞の求人欄などを見て、自分で応募する」「インターネットなどで求人情報を調べて、自分で応募する」がともに18.4%となっています。

図表51 就職活動状況[N=76]（複数回答）



⑯ 障がいのある人の就労を進めるために必要なこと

障がいのある人の就労を進めるために必要なことは、「職場に障がいのある人への理解があること」が63.5%、「障がいの特性に合った職種・業務を増やすこと」が58.4%、「勤務日数や時間に配慮があること」が51.9%、「障がいのある人に配慮した設備などが整っていること」が50.7%となっています。

知的障がいのある人は「障がいの特性に合った職種・業務を増やすこと」「職場に障がいのある人への理解があること」「職場でのコミュニケーション支援、相談支援、介助者や援助者の派遣などがあること」の割合が高くなっています。

図表52 障がいのある人の就労を進めるために必要なこと[N=783]（複数回答）

	全体	身体	知的	精神
N=	783	406	283	191
通勤や移動手段の支援があること	42.0	40.9	51.6	33.5
障がいのある人に配慮した設備などが整っていること	50.7	51.2	53.7	42.4
勤務日数や時間に配慮があること	51.9	48.3	47.3	58.6
在宅で働くことができること	34.6	38.7	24.0	38.7
障がいの特性に合った職種・業務を増やすこと	58.4	50.0	69.3	57.6
一般企業などの障がいがある人の雇用枠をもっと増やすこと	34.9	28.8	37.5	42.9
職場に障がいのある人への理解があること	63.5	57.1	68.9	61.8
職場において通院、リハビリなどへの配慮があること	34.1	34.2	27.6	41.4
職場でのコミュニケーション支援、相談支援、介助者や援助者の派遣などがあること	37.2	24.4	57.2	37.2
仕事で困ったとき、職場以外で相談にのってくれるところがあること	39.3	28.1	49.1	49.2
障がいのある人同士が仕事の悩みを語り合ったり、ピアサポートなどによる支援があること	23.0	17.7	28.6	25.7
仕事探しの相談、情報提供などが充実していること	42.1	34.2	48.1	46.1
職業訓練などの機会が充実していること	30.9	23.6	39.9	30.4
その他	3.1	3.4	2.8	4.7
わからない	5.4	5.9	4.2	7.3
無回答	6.9	7.1	7.8	5.8

前回調査と比較すると、知的障がいのある人は、ほとんどの項目の割合が高くなっていますが、特に「職場でのコミュニケーション支援、相談支援、介助者や援助者の派遣などがあること」「在宅で働くことができること」「仕事で困ったとき、職場以外で相談にのってくれるところがあること」の割合が高くなっています。また精神障がいのある人は、「仕事探しの相談、情報提供などが充実していること」「一般企業などの障がいがある人の雇用枠をもっと増やすこと」「職場において通院、リハビリなどへの配慮があること」の割合が高くなっています。

図表 53 障がいのある人の就労を進めるために必要なこと（複数回答）（前回調査との比較）

	身体		知的		精神	
	平成 28 年度	令和 元年度	平成 28 年度	令和 元年度	平成 28 年度	令和 元年度
N=	429	406	266	283	159	191
通勤や移動手段の支援があること	41.7	40.9	47.4	51.6	32.7	33.5
障がいのある人に配慮した設備などが整っていること	52.0	51.2	53.4	53.7	45.9	42.4
勤務日数や時間に配慮があること	50.8	48.3	41.4	47.3	56.6	58.6
在宅で働くことができること	38.2	38.7	15.0	24.0	35.2	38.7
障がいの特性に合った職種・業務を増やすこと	48.0	50.0	62.8	69.3	53.5	57.6
一般企業などの障がいがある人の雇用枠をもっと増やすこと*	31.0	28.8	32.3	37.5	35.2	42.9
職場に障がいのある人への理解があること	55.2	57.1	64.7	68.9	64.8	61.8
職場において通院、リハビリなどへの配慮があること	33.3	34.2	20.3	27.6	35.8	41.4
職場でのコミュニケーション支援、相談支援、介助者や援助者の派遣などがあること	25.2	24.4	48.1	57.2	32.7	37.2
仕事で困ったとき、職場以外で相談にのってくれるところがあること	28.2	28.1	40.2	49.1	50.9	49.2
障がいのある人同士が仕事の悩みを語り合ったり、ピアサポートなどによる支援があること	17.9	17.7	24.4	28.6	25.2	25.7
仕事探しの相談、情報提供などが充実していること	35.0	34.2	39.5	48.1	37.1	46.1
職業訓練などの機会が充実していること	28.2	23.6	41.0	39.9	32.1	30.4
その他	2.6	3.4	5.3	2.8	5.7	4.7
わからない	7.2	5.9	8.3	4.2	3.8	7.3
無回答	6.3	7.1	9.0	7.8	6.3	5.8

*前回調査では「一般企業などの雇用枠をもっと増やすこと」